

---

令和元年度  
事業報告書

社会福祉法人 天龍村社会福祉協議会

---

# 令和元年度 天龍村社会福祉協議会事業報告

年々少子高齢化の進む中、村の福祉の拠点として地域の民生委員さんをはじめ、村包括支援担当者等と一体化した情報の共有を図り、各地域の現状の把握から迅速且つ的確な行動、実践に繋げ、「住み慣れた地域で自分らしく、最後まで安心して暮らせるように」という理念に基づき、福祉事業の推進を図りました。徐々に薄れつつある地域のコミュニティ、近隣の絆の回復や助け合いの地域づくりの構築を目指し事業の展開、また、介護に対する需要が増加の一途をたどる中、在宅高齢者への更なる信頼確保に努め、各々のニーズに対応しました。

昨年に引き続き、いつ、どこで発生するかわからない、予測不能な自然災害に備えた避難訓練や、防災計画、緊急事態に見舞われた場合に被害を最小限に抑えるべく、平常時から備え、準備を心掛けるようにしました。なお、感染症につきましても、施設をはじめ、福祉事業へのリスクは大きく、職員一同注意深く、季節を問わず衛生管理に努めました。

新型コロナウイルス感染症の予防につきましても、現在有効な予防薬のワクチンもない状況下、公衆衛生の観点から示される手洗い、アルコール消毒、マスクの着用はもとより施設の面会制限、職員の不要不急の外出自粛、出勤前の検温等の徹底を図りました。人事に関しましては、職員の個々の成長と資格取得、全体のレベルアップに繋がるべくそれぞれの研修への参加推進を行い、また、職員一人ひとりのモチベーションアップを図るべく、働き甲斐のある職場づくりに努め運営しました。人材確保のため、止む無く民間派遣会社からの充足も実施する一方、ハローワークをはじめとする募集も年間を通じ継続実施しました。

また、天龍村より指定管理・受託されている各施設のあり方については、引き続き「天龍村福祉施設計画策定委員会」を中心に検討を進め、それに合わせ、職員育成の強化を図り、多くの高齢者の方々に選ばれる施設を目指します。

## <本部拠点>

### 【法人運営】

#### 1. 令和元年度社協会員の状況

	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	会員数	会費総額	会員数	会費総額	会員数	会費総額
一般会員 (1,000円)	421人	421,000円	435人	435,000円	438人	438,000円
賛助会員 (3,000円)	56人	168,000円	58人	174,000円	60人	180,000円
特別会員 (10,000円)	4人	40,000円	4人	40,000円	4人	40,000円
合計	481人	629,000円	497人	649,000円	502人	658,000円

☆ 対前年比 16名減

## 2. 理事会・評議員会開催状況

5月21日	評議員選任・解任委員会開催
6月14日	第2回理事会開催 1. 平成30年度事業報告及び決算の承認について 2. 令和元年度補正予算（第1号）の承認について 3. 評議員選任・解任委員の選任について 4. 就業規則の一部改正について 5. その他（評議員の選任及び退任の報告について）
6月26日	第3回理事会開催 1. 会長及び副会長の選任について
11月29日	第4回理事会開催 1. 退職者からの要求について 2. 定時評議員会の開催について
12月16日	第5回理事会開催 1. 令和元年度中間決算の承認について 2. 令和元年度補正予算（第2号）（案）の承認について 第3回評議員会開催（上記理事会の議案に同じ）
2月5日	買い物弱者対策事業説明会 理事・評議員・監事 〈村関係者〉
3月26日	第1回理事会開催 1. 令和元年度補正予算（第3号）（案）専決処分の承認について 2. 令和2年度事業計画（案）当初予算（案）の承認について 3. 天龍村社会福祉協議会事務局長の選任・解任の承認について 4. 特別養護老人ホーム天龍荘所長の任命の承認について <評議員会について> ※今回は、新型コロナウイルス感染症予防を勘案し、開催を中止とし、提案書を送付。書面による議決にて対応

## 3. 法人全体の職員配置

（令和2年3月31日現在）

事業所	職員配置人員
本部拠点	役場派遣1名（特養所長兼務）正規2名 非常勤1名
訪問介護	嘱託1名 非常勤3名
在宅福祉	非常勤1名
デイサービス	正規3名 嘱託1名 非常勤10名
介護支援	正規1名 嘱託1名
特養天龍荘	民間派遣2名 役場派遣1名（兼務） 正規20名 嘱託6名 非常勤10名
養護天龍荘	正規11名 嘱託3名 非常勤10名

## ① 新規人材の確保

- ・ ハローワーク及び新聞折り込みチラシでの求人募集
- ・ 長野県社会福祉協議会及びナース看護センターより福祉人材紹介の依頼
- ・ 人材派遣会社ナイス介護・人材紹介会社医療ワーカー等へ紹介依頼
- ・ 村内回覧 新規採用職員の募集を実施

## ② 採用状況

正規職員 4名（8月1名、11月1名、1月2名）  
嘱託職員 2名（7月1名、8月1名） ※ 内1名、2月に退職。  
派遣職員 1名（1月1名）

## 4. ボランティア関係

2月8日(土) 飯伊ブロックボランティア交流会(豊丘村) 5名参加

## 5. 共同募金配分事業

区分	令和元年度		平成30年度		増減	
	件数	募金額	件数	募金額	件数	募金額
戸別募金	496件	252,107円	502件	264,346円	△6件	△12,239円

### 配分額

	令和元年度	平成30年度	増減
配分金額	190,346円	208,398円	△18,052円

配分金は、お達者惣菜、身障者福祉協会、ボランティア活動等へ配分しております。

## 6. 生活福祉基金貸付事業

長野県社協貸付事業の受付相談窓口として、生活福祉資金の貸付が必要となった世帯（低所得者高齢者・被災者等）へ各資金貸付に必要な書類受付、確認、連絡、送付等事務を行います。 2件 2名

7. まいさぼ飯田出張所相談窓口 今年度受付件数 2件

## 8. 広 報

- (1) 社協だより 各戸配布 年2回（8月、1月発行）
- (2) 社協ホームページによる公開
  - ・ 現況報告・事業計画・事業報告・予算書・決算書
  - ・ 役員等報酬規程・役員名簿

## 9. 団体事務局

各団体の事務局として、年間を通じ側面的に必要なサポートを実施しました。  
各団体の会員数

老人クラブ連合会	304名
遺族会	38名
身体障害者福祉協会	29名
婦人会	46名

### 【在宅福祉】

#### 1. 外出支援受託事業（巡回福祉バス）

##### 稼働日

運行日	月曜日	水曜日	金曜日
運行地区	原地区	神原地区	上平地区

##### 利用者状況

（令和2年3月31日現在）

	登録者数	延利用人数	稼働日数	走行距離数
令和元年度	40名	636人	124日	4,723キロ
平成30年度	59名	629人	124日	4,783キロ
平成29年度	61名	638人	143日	5,419キロ

#### 2. 福祉車両の貸出

歩行困難な方や車イスの方の通院等の利用に、福祉車両の貸出を実施しました。

##### 貸出件数

	令和元年度	平成30年度	平成29年度
車椅子対応車両	37件	30件	19件

#### 3. 在宅支援事業

##### （1）宅配弁当

在宅生活を継続していただくための重要な役割としての取り組みの継続事業。

- ・週2回（火曜日・木曜日）
- ・1食500円（10月以降 540円）

- ・配達ボランティア 5名

### 利用実績

	令和元年度	平成30年度	平成29年度
利用実人数	14人	12人	13人
配達延食数	582食	665食	678食
利用代金	300,640円	332,500円	339,000円

### (2) お達者惣菜

- ・月2回（第2・第4金曜日） @200円×25食
- ・配達部門：配達ボランティア3名
- ・お惣菜調理部門：味の開発研究会 岡本集会所（味開調理場）

### (3) 家族介護者交流会事業（令和元年9月19日実施）

日ごろの介護の悩みなど話すなど意見交換を行ないました。普段の介護から少しの間解放され、リフレッシュしていただくことを目的として実施しました。

- ・おきよめの湯にて昼食を兼ね交流会を実施。
- ・介護者家族参加者 4名

### (4) 住民支え合いふれあい会

実施日	地区名	開催回数	内容
7月23日（火）	梨畑	第2回	・昼食会 ・マギー遠山手品ショー
9月26日（木）	大河内	第3回	・昼食会（五平餅） ・カラオケ大会
10月18日（木）	向方	第3回	・昼食会（五平餅）希望者へは宅配 ・マギー遠山手品ショー
11月12日（火）	大久那	第1回	・昼食会 ・マギー遠山手品ショー

## 【共同住宅】

### 3月末入居者状況（9部屋入居 9世帯9名）

遠方の家族に代わり、ご本人のやすらぎと安全の確保を優先し運営しました。夏場には、熱中症予防を兼ねたお茶飲み会を開催しました。年末にはおせち料理、3月には雛祭り昼食として、お寿司入りのお弁当を配布しました。

身体機能の低下により入浴が困難な方はデイサービスを利用させていただいております。なお、訪問サービスの利用者も半数以上の状況ですが、常に本人の意思を尊重し、親切で丁寧な対応を心掛け、日常生活のサポートを随時実施しました。

設備面に於いて、昨年度に引き続き、エアコン及びIHクッキングヒーターの交換を行いました。

- ・第1回 防災訓練 9月 3日（月） 16：00～ 16：30
- ・第2回 避難訓練 3月11日（月） 16：00～ 16：30

## 【訪問介護事業】

認知症が進んで来ている事例もありますが、村の地域包括支援センター（住民課）及び居宅介護支援事業所と連携をとりながら、本人の意思を最大限尊重し、個々の利用者が平穏で安心な暮らしの継続をできるよう、寄り添ったサービスの提供を行いました。

### 1. 介護保険法に基づく訪問介護

#### ① 訪問介護

##### [利用状況]

	令和元年度	平成30年度	平成29年度
年間利用実人数 （月平均）	179人 （15人）	225人 （18人）	215人 （18人）
身体介護利用回数	1,984回	3,179回	1,426回
生活介護利用回数	421回	1,128回	2,403回
身体生活利用回数	879回	12回	17回

## ② 予防訪問介護・総合事業

### [利用状況]

	令和元年度	平成 30 年度	平成 29 年度
年間利用実人数 (月平均)	70 人 (6 人)	58 人 (5 人)	56 人 (5 人)
総合事業	532 回	488 回	128 回
予防訪問介護Ⅰ			64 回
予防訪問介護Ⅱ			81 回
予防訪問介護Ⅲ			88 回

## 2. 受託事業（訪問生活支援事業）

### 生活管理指導員派遣事業及び精神障害ホームヘルプ事業

#### [利用状況]

	令和元年度	平成 30 年度	平成 29 年度
生活管理指導員派遣事業	143 回 (5 人)	234 回 (4 人)	149 回 (6 人)
精神障害ホームヘルプ	4 回 (1 人)	12 回 (1 人)	12 回 (1 人)

## 【通所介護事業（デイサービス事業）】

デイサービスセンターでは、通所者の要望や身体の状態に応じて、食事や入浴、レクリエーションや機能訓練などのサービスを提供しております。リフト浴を活用した入浴サービス、専門家による運動教室の開催、理学療法士による機能訓練指導なども行っております。また、地域との関わりにも重点をおき、同世代の方はもちろん、多世代の方々との触れ合いの場を提供することで、人間関係の広がり・生活意欲の向上などを目的とし、できる限り住み慣れた地域で生活ができるよう支援させていただきます。

運営方針である〈親切に・丁寧に・誠実に・安全に〉を遵守し、変わらぬ良質なサービスを提供します。通所者の生きがいとなる施設を目標に、日々のレクリエーションなども工夫を凝らし取り組んでおり、施設内行事として大運動会や忘年会、また、交流会なども行っております。一年を通じ、季節に合わせた行事なども実施しており、いちご狩りやブドウ狩りや日帰り外出会なども行っています。

皆様が安心して利用していただけるよう、職員一同日々努力してまいります。



## 1. 介護保険法に基づく通所介護

### ①通所介護

	令和元年度	平成 30 年度	平成 29 年度
利用延人数	2, 7 2 3 人	2, 9 4 7 人	3, 1 5 4 人
内訳 介護 1	1, 2 8 5 人	1, 7 4 4 人	1, 9 1 7 人
介護 2	8 2 8 人	5 4 1 人	4 5 4 人
介護 3	3 7 5 人	3 6 4 人	4 6 1 人
介護 4	1 8 5 人	1 2 7 人	1 7 4 人
介護 5	5 0 人	1 7 1 人	1 4 8 人

### ②予防通所介護・総合事業

	令和元年度	平成 30 年度	平成 29 年度
利用延人数	7 2 9 人	4 3 6 人	2 5 1 人
内訳 総合事業	3 1 2 人	2 2 3 人	4 0 人
要支援 1	2 7 人	6 4 人	1 1 6 人
要支援 2	3 9 0 人	1 4 9 人	9 5 人

## 2. 受託事業

### ① 生きがい活動通所介護支援事業

	令和元年度	平成 30 年度	平成 29 年度
利用延人数	1 0 8 人	1 4 7 人	3 0 2 人

## 〈年 間 行 事〉

毎月：所長会・連絡調整会議・本部拠点職員会・デイ会議・ケア会議・担当者会議

月	運 営・行 事	レクリエーション 他	月	運 営・行 事	レクリエーション 他
4	新規通所者 PR(通年) 実調・日程調整(通年) 年間事業計画確認 お花見・いちご狩り	室内レク リハビリ体操 口腔ケア体操 脳トレーニング他	10	中学生福祉の職場体験 慰問(ハロウィン) 避難訓練(火災想定) 消防設備点検	室内レク リハビリ体操 口腔ケア体操 脳トレーニング他
5	監査 補正編成 村実施事業視察 小学校との交流事業 食中毒予防月間	室内レク リハビリ体操 口腔ケア体操 脳トレーニング他	11	大運動会競技練習 大運動会(4回) 村文化祭作品出展 火災予防週間	室内レク リハビリ体操 口腔ケア体操 脳トレーニング他
6	理事会 評議員会 福祉施設計画策定委員会 建物調査 施設内清掃 食中毒予防月間	室内レク リハビリ体操 口腔ケア体操 脳トレーニング他	12	理事会 評議員会 年末清掃(高所作業) 小中学校との交流事業 忘年会(4回)	室内レク リハビリ体操 口腔ケア体操 脳トレーニング他
7	監査会 補正 福祉施設計画策定委員会 熱中症予防月間 七夕(飾り等)	室内レク リハビリ体操 口腔ケア体操 脳トレーニング他	1	予算編成 事業計画 監査 新年会 書初め 社協便り発行 感染症予防月間	室内レク リハビリ体操 口腔ケア体操 脳トレーニング他
8	福祉施設計画策定委員会 (視察・見学他) 社協便り発行 熱中症予防月間	室内レク リハビリ体操 口腔ケア体操 脳トレーニング他	2	買い物弱者事業検討会議 詐欺防止(防犯)講演会 節分(地域協力) 感染症予防月間	室内レク リハビリ体操 口腔ケア体操 脳トレーニング他
9	デイサービス運営協議会 浴槽(レジオネラ菌)検査 防止対策(年1回) 日帰り外出会(紅葉他) ぶどう狩り(3回) 村防災訓練(各参加) 村運動会参加(数名参加)	室内レク リハビリ体操 口腔ケア体操 脳トレーニング他 村文化祭展示品等 作成	3	理事会 評議員会 デイサービス運営協議会 避難訓練(火災想定) 点検(地下タンク・消防設備) 浴室循環器清掃 浴槽タイル補修工事 物品棚卸 年度まとめ	室内レク リハビリ体操 口腔ケア体操 脳トレーニング他 壁紙づくり お花見ドライブ

## 【居宅介護支援事業】

地域福祉及び、介護支援専門員に期待される役割から目をそらさず、常に本人の立場に立って考え、サービス事業者等とのカンファレンスを通してチームで共有・連携し、ケアプランやサービス内容の変更に対応してまいりました。また、包括支援センターと情報交換し、認知症と診断された方をいかに支えていくべきか等、早い段階でスムーズな対応がとれるようにすると共に、困難事例にも相談しながら遅滞なく支援にあたりました。

### 1. ケアプラン作成状況（延べ人数）

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
令和元年度	256 人	194 人	84 人	51 人	29 人	614 人
平成 30 年度	322 人	137 人	85 人	37 人	51 人	632 人
平成 29 年度	351 人	68 人	75 人	54 人	36 人	584 人

### 2. 新規契約・契約解除・介護認定調査

		令和元年度	平成 30 年度	平成 29 年度
新規契約		22 人	31 人	21 人
解約理由	死亡	11 人	13 人	11 人
	入所等	15 人	13 人	7 人
	転出等	1 人	1 人	4 人
認定調査数		0 人	0 人	0 人

【本部拠点職員研修・出張】

月	研修・出張内容	場所	備考
4	倫理規定・職員のモラル（守秘義務）周知	各事業所	全職員（非常勤含）
	共同募金事務担当者会議	塩尻市	事務員
5	生活福祉資金事務担当者研修会	松本市	事務員
6	認知症の理解を深める講演会	飯田市	ケアマネ
	これからの福祉の姿と介護を担う役割	安曇野市	ケアマネ
	地域の合意形成を核とした事前指示書の導入について	阿南町	ケアマネ
7	飯伊ブロック社協事務局長会議	飯田市	事務局長
8	南部地区居宅介護支援事業所研修会	阿南町	ケアマネ
	主任介護支援専門員研修（1～3日目）	松本市	ケアマネ
9	南部ブロック支部合同災害対策研修会	阿南町	ケアマネ
	主任介護支援専門員研修（4～6日目）	松本市	ケアマネ
	令和元年度社会福祉協議会職員基礎研修	松本市	事務員
10	権利擁護支援の基本と意思決定支援研修	飯田市	ケアマネ
	主任介護支援専門員研修（7～8日目）	松本市	ケアマネ
	持ち上げない介護研修	飯田市	ケアマネ
	安全運転管理者講習会	阿南町	事務局長
	飯伊社協ボランティアコーディネーター連絡会議	豊丘村	事務員
	飯伊ブロック事例検討会	飯田市	ケアマネ
11	飯伊圏域介護保険事業者連絡協議会研修	飯田市	ケアマネ
	介護労働者雇用管理責任者講習（労働者の労働時間管理）	諏訪市	事務員
	主任介護支援専門員研修（9日目）	松本市	ケアマネ
	食中毒・感染症予防研修会	飯田市	デイサービス職員
12	主任介護支援専門員研修（10日目）	松本市	ケアマネ
	ノロウイルス・インフルエンザ感染症予防研修	飯田市	デイサービス職員
	認知症ケア研修	飯田市	ヘルパー
	介護労働者雇用管理責任者講習（介護労働者の賃金管理）	松本市	事務員
1	主任介護支援専門員研修（11日目）	松本市	ケアマネ
	南部地区介護支援専門員研修会 （災害時の要配慮者支援を考える研修会）	下條村	事務員・ケアマネ
2	飯伊地区ボランティア交流研修会	豊丘村	事務員
	共同募金事務局長会議	長野市	事務員
	改正パワハラ防止法説明会	伊那市	事務員
3	福祉有償運送運転者講習会	喬木村	運転手

# 令和元年度 特別養護老人ホーム天龍荘事業報告

## 1. 施設運営の概要

現在、南信州広域連合では新たな入所申請の方法を検討中であり、申請方法の如何により、今後はますます利用者側から施設を選ぶようになることが予想されます。職員一人ひとりがそれを自覚し、運営方針である「喜びと安らぎをふれあいと共に支え合いたい」という理念の基、介護支援専門員が作成した施設サービス計画に基づき、相談員・看護師・介護員、栄養士等連携し、利用者各々の身体能力に合わせた、きめ細かな処遇を目指し、「天龍荘に来て良かった」と思ってもらえるように努めて参りました。

日常生活においては、今年度、デイサービスにて、天龍小の小学生及びデイサービス利用者との交流会を実施し、精神面のリフレッシュに取り組むことができました。また、食事の面では、栄養バランスの良い食事はもとより、それぞれの季節を感じていただく料理の工夫や、誕生日には嗜好調査により好きな食べ物を提供するなど、入居者に喜ばれるように努めました。

保健衛生の面では、「感染症予防」を重点に取り組み、インフルエンザ等感染症予防のため、感染経路を狭めるということで、12月から面会制限を実施しました。また、年度末にかけて、新たに発生した新型コロナウイルスの感染拡大防止として、県及び村対策本部からの行動計画に準じた感染予防にも取り組んでまいりました。

安全面では、日常のヒヤリハットの場面や事故状況をその都度文書で報告し、毎月開催する「身体拘束廃止・事故防止委員会」を中心に、発生案件の検証と対策を行い、再発防止に努めました。非常災害対策としては、防火設備の確認、初期消火、避難誘導の手順等、非常時に即時対応出来るように、避難訓練を行いました。なお、非常時に地域の皆さんの応援が欠かせないことも踏まえ、近隣の西原区、東原A区と災害等有事の際の協力応援協定を結び、村の地震総合防災訓練の日に合わせて、地域の方々に協力をお願いして当施設の防災設備と避難経路の確認を一緒にしていただきました。

設備面に於いては、老朽化したエアコンの入替を6台、村にて実施して頂くほか、上下水道及び灯油の使用量が異常に増えたことから、漏水調査を行い、給湯ボイラーの配管漏水修理を行いました。経年により建物全体が老朽化しておりますので、引き続き村と協議をして、設備の維持・存続を図りたいと思います。

運営面につきましては、入所者死亡に伴う補充までの一時的な空床が、昨年より大幅に増えたことにより、介護報酬収入が、昨年度に比べ減収となってしまいました。短期入所においては、今年度新たに看護師1名を増員でき、それに伴う加算の取得を行いました。3か月等の長期利用者が少ないため、収入の挽回をするには至りませんでした。

介護報酬の増収や職員の確保、職員の定着率等諸課題はありますが、これらの諸問題に職員一丸となって取り組み、入所者の皆様、安心安全で快適な生活ができるよう、また、当荘が選ばれる施設となるよう努めて参ります。

# 利 用 者 状 況

## 1. 月毎の長期利用者状況（月末人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男	4	5	5	5	5	5	4	5	5	5	5	6
女	45	45	45	44	45	41	42	43	45	44	45	44
計	49	50	50	49	50	46	46	48	50	49	50	50

※月末時、入退所及び入院により空床の時があります。

## 2. 入・退所者状況

（令和2年3月31日現在）（ ）は前年度の数値

	入所者数	入 所 前				退所者数	退 所 理 由				
		居宅	施設	医療	他		居宅	施設	医療	死亡	他
男	6 (0)	2 (0)	4 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	3 (0)	0 (0)
女	16 (15)	6 (7)	3 (6)	6 (1)	1 (1)	17 (16)	0 (2)	0 (0)	1 (2)	16(12)	0 (0)
計	22 (15)	8 (7)	7 (6)	6 (1)	1 (1)	21 (16)	0 (2)	0 (0)	2 (0)	19(12)	0 (0)

## 3. 介護度別入所者状況

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
男	0 (0)	0 (0)	1 (0)	5 (2)	0 (2)	6 (4)
女	1 (1)	2 (3)	15 (15)	16 (13)	10 (13)	44 (45)
計	1 (1)	2 (3)	16 (15)	21 (15)	10 (15)	50 (49)

## 4. 年齢別状況

	60～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～	合計
男	0 (0)	1 (0)	1 (1)	2 (1)	2 (2)	0 (0)	6(4)
女	0 (0)	1 (1)	4 (4)	12 (8)	5 (13)	22 (19)	44(45)
計	0 (0)	2 (1)	5 (5)	14 (9)	7 (15)	22 (19)	50(49)

最高齢者 男 86歳 女 101歳

## 5. 在所期間の状況

	6ヶ月未満	6ヶ月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	計
男	3 (0)	1 (0)	1 (2)	0 (0)	0 (1)	1 (1)	6(4)
女	9 (10)	5 (1)	15 (15)	7 (12)	7 (6)	1 (1)	44(45)
計	12 (10)	6 (1)	16 (17)	7 (12)	7 (7)	2 (2)	50(49)

## 6. 入退所時 月別空床状況(退所から新入所までの空床日数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
日数	38 (0)	60 (0)	0 (14)	0 (7)	19 (19)	35 (37)	96 (28)	135 (44)

月	12月	1月	2月	3月	計
日数	122 (21)	12 (14)	27 (3)	10 (32)	554 (219)

## 7. 入居者処遇状況

### (1) 生活状況(介護)

食 事				排 泄			入 浴	
全介助	一部介助	自立	その他	全介助	一部介助	自立	特浴	一般浴
14 (18)	9 (7)	25 (22)	2 (2)	37 (43)	7 (3)	6 (3)	46 (45)	4 (4)

### (2) 入院及び外泊 空床延べ状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
人数	5 (3)	5 (4)	4 (9)	5 (10)	5 (9)	5 (5)	5 (3)	3 (3)
日数	76 (19)	41 (37)	77 (128)	73 (131)	56 (71)	95 (108)	41 (36)	17 (38)

	12月	1月	2月	3月	計
人数	4 (3)	2 (9)	4 (9)	5 (2)	52 (69)
日数	69 (29)	20 (28)	52 (83)	46 (24)	663 (732)

## 8. ショート利用者実績

年 度 計							
	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数		3 (5)	6 (2)	4 (6)	8 (6)	4 (5)	25 (24)
利用日数		95 (341)	320 (104)	119 (403)	349 (388)	344(220)	1,227 (1,456)

## 9. 長期・短期利用者年度別実績

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
長期入所延数	17,692	17,812	17,520	17,916	17,915	18,104	18,004	17,749
利用率	96.94%	97.60%	96.00%	98.17%	98.16%	99.20%	98.65%	97.25%
短期利用延数	1,374	1,548	1,678	1,154	785	1,830	1,456	1,227
利用率	62.7%	70.7%	76.6%	52.6%	35.8%	83.6%	66.5%	56.0%

## 10. 主な行事

月	行事名	実 施 状 況
4月	県議会議員選挙	4/4 不在者投票 投票者8名
	お花見ドライブ	対象者のみ実施 松島中電
	花見食会	4/18 48名 職員 17名 食堂他
5月	屋外昼食会	5/30 48名 職員 21名 特養庭先、2階ベランダ
	非難訓練	5/30 52名(入所者)21名(職員)
6月	喫茶会	6/3 45名 手作りケーキ、プリン、ジュース等
	避難訓練	6/6 51名(入所者) 20名(職員)
	天龍小学校交流会	6/14 6名 天龍小学校交流会 デイサービス
7月	参議院議員選挙	7/18 不在者投票 投票者9名
8月	夏祭り	8/22 40名 綿菓子・かき氷 花火大会
9月	敬老祭・家族会	9/29 42名 15家族23名 家族交流会 和田留歌謡ショー お茶会
10月	避難訓練	10/3 44名 職員 17名
	満嶋神社秋祭	10/13 多数 氏子青年・神楽団・温古団 荘外にて披露、鑑賞
11月	外出会	11/15 3名 紅葉狩り
	運動会	11/21 45名 職員 名 リハビリ室 玉入れ、他
12月	クリスマス会	12/19 48名 ケーキ会食 サンタからのプレゼント
1月	書き初め	1/2 9名
2月	節分	2/4 48名 豆まき
	寿司会	2/13 46名 飯田市「喜代志」より出張
3月	喫茶会	3/13 49名 蒸しパン、ケーキ、プリン、バナナジュース他

## 11. ボランティア 研修会等

受入日	団体名	内 容
毎月	理容組合	利用者散髪 毎月1回来荘
4月27日	個人	包丁研ぎ 宮澤好正氏
4月28日	個人	周辺の草取り、窓ふき 関口 修氏他11名
9月25日	老ク 第一支部	周辺の草取り、庭木剪定 16名
11月8日	天龍中学校	福祉体験学習 2名
10月19日	飯田信用金庫	居室換気扇清掃、窓拭き 8名 毎年1回



# 令和元年度 養護老人ホーム天龍荘事業報告

## 1. 施設運営の概要

入所者の高齢化による病弱者の増加に伴い養護老人ホームとしての目的を果たすには厳しい状況ですが、入所者一人ひとりのニーズと意思を尊重し、各自が持てる心身の機能を最大限に活かした処遇の実践に努めました。また、社会性に富んだ日常生活が送れるよう、地域住民との交流を深める等、入所者に寄り添った福祉サービスを行いました。

年間行事計画に沿って外出の機会を多く設け、精神面の活性化を図りました。地域交流として恒例の盆踊り大会には、地域住民の皆さんの参加をいただき、盛大に開催することができました。秋の運動会には保育園の園児たちも多数来荘して、競技に参加、お遊戯なども披露してくれ、世代を超えた交流が生まれました。

食生活については、季節感のあるメニューを提供するとともに、嗜好調査の結果による誕生者希望食、主食、副食バイキングを取り入れるなど、入所者のニーズに応え、栄養に十分配慮しながら喜ばれる食事の提供を行いました。

保健衛生の面では、看護師を中心に「感染症予防対策委員会」を設置し、職員会などで注意点を再確認し、インフルエンザ、ノロウイルス等の感染症予防に努めています。また、インフルエンザ等感染症予防のため、今年度も12月から面会制限、荘内立入り制限を実施しました。新型コロナウイルスの影響により、未だに制限を解除することが出来ない状況にあり、入所者とご家族様には大変ご迷惑をおかけしており、心苦しい状況です。

安全面では、「身体拘束委員会」「虐待防止委員会」にて、職員間で発生事案を検討し、日々の処遇に反映しています。委員会では、ヒヤリハットの場面を集約し、予防対策検討を行いました。委員会での検討事項を処遇会議で周知することにより、事故発生を未然に防ぐよう努め、見守りの強化も図りました。

非常災害対策として年2回の避難訓練を実施し、地震、出火場所の違いによる避難経路の再確認や消火器の取扱い訓練等を行いました。また、初めて夜間の火災想定訓練を実施し、夜勤者と管理宿直者のみでの避難誘導などを行い、非常時に職員が直ちに入所者の安全を確保できるようにしました。

運営面では、平成27年度から入所者の定員割れが解消されず、収入の確保もままならない中で、介護員不足も発生しております。今後の施設運営について、特に入所定員を再検討する必要が生じ、「天龍村福祉施設計画策定委員会」にて検討をした結果、令和3年度より定数を50名から40名にするよう決定されております。

設備及び施設面では、開設以来31年余りの経過から改修を必要とする箇所が発生しているため、村の総合計画にも改修計画を提出し、早期に実施してもらえようをお願いしているところでありますが、その中で、今年度は2階全居室のエアコン設置工事と、老朽化した石油地下タンクを地上への設置替えを村予算にて施工していただきました。

このような状況においても入所者と職員の相互理解、信頼をより深め、常に入所者を尊重した処遇に心掛け、安心安全で更楽しく生活していただけるよう努めて参ります。

## 利用者状況 (令和2年3月31日現在:定員50名)

右欄の細字は平成30年度

### 2. 入所者数(本入所)

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月	
	男	17	14	17	15	17	16	17	16	16	17	15	17	15
女	30	33	30	31	30	32	29	32	29	31	29	31	28	31
計	47	47	47	46	47	48	46	48	45	48	44	48	43	48

  

	11月		12月		1月		2月		3月	
	男	14	17	14	17	14	17	14	17	14
女	27	32	27	31	27	31	25	30	26	30
計	41	49	41	48	41	48	39	47	40	47

### 3. 介護度別利用者状況

介護度別	要支援		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		元気老人		合計	
男	3	3	4	4	1	4	3	2	0	0	0	0	3	4	14	17
女	4	5	5	9	8	8	4	2	0	0	1	0	4	6	26	30
計	7	8	9	13	9	12	7	4	0	0	1	0	7	10	40	47

### 4. 年齢別・性別状況

	60~69		70~74		75~79		80~84		85~89		90~99		100~		合計	
	男	1	2	3	4	1	1	3	4	5	5	1	1	0	0	14
女	0	0	0	0	1	1	3	5	10	14	11	10	1	0	26	30
計	1	2	3	4	2	2	6	9	15	19	12	11	1	0	40	47

### 5. 在所期間の状況

	1年未満		1年以上 3年未満		3年以上 5年未満		5年以上 10年未満		10年以上 15年未満		15年以上 20年未満		20年以上		計	
	男	0	3	5	5	3	4	4	4	2	1	0	0	0	0	14
女	2	3	3	7	7	5	9	8	3	4	0	1	2	2	26	30
計	2	6	8	12	10	9	13	12	5	5	0	1	2	2	40	47

## 6. 入居者処遇状況

### (1) 生活状況

食 事						排 泄						入 浴					
全介助		一部介助		自立		全介助		一部介助		自立		全介助		一部介助		自立	
0	0	5	3	35	44	3	3	17	22	20	22	5	3	28	35	7	9

### (2) 入院状況(延べ日数)

4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月	
26	64	104	86	124	62	85	101	104	53	102	16	55	41	23	61	60	59
1月		2月		3月													
2	82	58	35	67	34												

## 7. 入退所状況

	入所者		入所理由						退所者		退所理由					
			居宅		施設		医療				死亡		家庭復帰		他施設	
男	0	3	0	0	0	2	0	1	3	0	1	0	0	0	2	0
女	2	3	0	1	1	1	1	1	6	6	4	2	0	0	2	4
計	2	6	0	1	1	3	1	2	9	6	5	2	0	0	4	4

## 8. 短期入所(ショート)利用者月別実績

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月	
利用者数	3	6	5	4	3	2	4	5	4	4	5	4	2	4	3	3
利用日数	49	110	85	107	70	59	54	98	67	108	98	91	57	67	64	52
	12月		1月		2月		3月		計							
利用者数	4	4	2	2	3	4	5	2	43	44						
利用日数	66	79	37	45	41	46	95	21	783	883						

## 9. 短期入所(ショート)利用者年度別実績

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
利用者延数	31	26	32	51	46	44	43
利用延日数	598	502	583	940	797	883	783
利 用 率(%)	81.9	68.8	79.8	128.8	109.2	121.0	107.3

## 9.主な行事

月 日	行事	実施状況
4/11	イチゴ狩り	喬木村「たかぎ農村交流研修センターにて」
18	お花見	食堂にて行う(焼肉大会)
5/21	避難訓練	夜間想定で行う
30	おやつ会	クレープの皮にイチゴ、パイナップル、バナナ、みかん、ホイップクリーム、あんこ、チョコスプレーなど好きなトッピングを入れ巻いて食べる
6/6	衣料品販売	阿南町「竜田屋」より出張
7/25	主食バイキング	入居者の希望した主食を提供 五平餅、お赤飯おにぎり、サンドウィッチ、ぼた餅、中華そば
31	かき氷会	かき氷を作り、いちご、抹茶、あずき、練乳など好きなシロップをかけて食べる
8/10	盆法要	
17	納涼盆踊り大会	家族・地域の方の協力により、18:30～行う
9/2	防災訓練	避難訓練と消火訓練
5	アイスクリームの日	バニラアイスにチョコソース、きなこ、あんこ、カラースプレーなど好きなものをトッピング
12	敬老祭・家族会	余興(宮内ひろし様による歌謡ショー)
14	村民大運動会参加	天龍小学校グラウンドにて
10/3	日帰り旅行	豊丘村「かぐや姫ブドウ園」でブドウ狩り
9	天龍荘運動会	天龍保育所より園児2名来荘し参加
11/7	衣料品販売	阿南町「竜田屋」より出張
16.17	天龍村文化祭	展示品出展、展示・発表会見学
19	副食バイキング	入居者の希望した副食を提供 ヒレカツ、エビフライ、かき揚げ、蒲焼き、なめたけおろし、刺身(マグロ・かんぱち)、しいたけ胡桃和え、煮りんご、ヨモギ団子
12/11	おやす作り・松飾り	入所者有志でおやすを作る
19	忘年会	すき焼きを食べる
26	餅つき	ついた餅の成形を入所者有志で行う
1/9	鏡開き・どんど焼き	グラウンドにて餅焼き 焼いた餅は昼食に雑煮として提供
16	新年会	余興(遠山一夫様によるマジックショー)
23	おやつ会	飯田市南信濃「マルモ商店」より大判焼きを食堂で焼いてくださり、あんこ、カスタードクリームの大判焼きを食べる
3/5	寿司会	飯田市「喜代志」より出張 マグロ、鯛、カニ、甘エビ、タマゴ、太巻き、細巻き、いなり寿司

## 10.例月行事

書道クラブ	9/26、10/23、11/1
活花クラブ	4/9、5/14、6/25、7/25、10/15
睦会	4/1、5/1、6/3、7/1、8/1、9/2、10/2、11/1、12/2、1/7、2/3、3/2
誕生外出会	4/25、5/23、6/12、7/18、8/29、10/24、11/14
組外出会	5/16、6/20、7/11
荘内消毒	5/9、6/13、10/17、11/21、3/12
アイスク	4/17、5/15、6/19、7/17、8/21、11/13